

縦書きのテスト

王炯奕

二〇一九年五月一五日

1 春なのに

卒業^{そつぎょう}だけが 理由^{りゆう}でしようか 会^あえなくなるねと 右^{みぎ}手^てを出^だして
さみしくなるよ それだけですか むこうで友^{とも}だち 呼^よんでますね
流^{なが}れる季節^{きせつ}たちを 微笑^{ほほえ}みで 送^{おく}りたいけれど

春^{はる}なのに お別^{わか}れですか

春^{はる}なのに 涙^{なみだ}がこぼれます

春^{はる}なのに 春^{はる}なのに ため息^{いき}またひとつ

卒業^{そつぎょう}しても 白^{しろ}い喫茶店^{きつさてん} 今^{いま}までどおりに 会^あえますねと

君^{きみ}の話^{はなし}は なんだったのと きかれるまでは 言^いう気^きでした
記念^{きねん}にください ボタンをひとつ 青^{あお}い空^{そら}に 捨^すてます

春^{はる}なのに お別^{わか}れですか

春^{はる}なのに 涙^{なみだ}がこぼれます

春^{はる}なのに 春^{はる}なのに ため息^{いき}またひとつ

記念^{きねん}にください ボタン^{ぼたん}をひとつ 青^{あお}い空^{そら}に 捨^すてます

春^{はる}なのに お別^{わか}れですか

春^{はる}なのに 涙^{なみだ}がこぼれます

春^{はる}なのに 春^{はる}なのに ため息^{いき}またひとつ